

標 題 : Adherence to Mediterranean diet and risk of cancer: an updated systematic review and meta-analysis of observational studies
地中海食事の順守とがんのリスク :
観察研究の最新の系統的な再検討およびメタ解析

著 者 : L. Schwingshackl & G. Hoffmann (オーストリア ウィーン大学
生物科学部 栄養学科)

掲 載 誌 : Cancer Med. 2015; 4(12): 1933-47

要 旨 :

観察研究のこの系統的な再検討およびメタ解析の目的は、全体的ながん死亡率、各種がんの発症率、およびがん生存者のがん死亡率に対する地中海食事の順守の影響について、さらに識見を得ることであった。

2015年7月2日までの電子データベース PubMed および EMBASE を使用して、文献検索を実施した。

我々は、コホート研究(特定の腫瘍では発症症例だけ使用した)または症例-対照研究を収録した。

研究ごとのリスク比、ハザード比およびオッズ比 (RR/HR/OR) を、ランダム効果モデルを使用してまとめた。

最新の再検討プロセスでは、以前のメタ解析で収録しなかった 23 件の観察研究を示した (評価した研究の総数 : 56 件の観察研究)。

総数で 1,784,404 人の被験者を今回の更新で収録した。

地中海食事の最高順守スコアは、全がん死亡率(リスク比(RR): 0.87, 95%CI 0.81-0.93, I(2)=84%)、結直腸がん(RR: 0.83, 95%CI 0.76-0.89, I(2)=56%)、乳がん(RR: 0.93, 95%CI 0.87-0.99, I(2)=15%)、胃がん(RR: 0.73, 95%CI 0.55-0.97, I(2)=66%)、前立腺がん(RR: 0.96, 95%CI 0.92-1.00, I(2)=0%)、肝臓がん(RR: 0.58, 95%CI 0.46-0.73, I(2)=0%)、頭頸部がん(RR: 0.40, 95%CI 0.24-0.66, I(2)=90%)、膵臓がん(RR: 0.48, 95%CI 0.35-0.66)、および呼吸器がん(RR: 0.10, 95%CI 0.01-0.70)の低いリスクと有意に関連した。

食道/卵巣/子宮内膜/および膀胱がんには有意な関連が観察されなかった。

がんの生存者の間で、最高の地中海食事順守とがんの死亡率およびがんの再発のリスクとの間の関連は、統計的に有意でなかった。

最新のメタ解析は、がんの死亡率および何種類のがんのリスクとの関連で、地中海食事の順守によって提供される顕著で一貫した逆相関を確認する。

キーワード : が ん、地中海食事、メタ解析
